

VOICE



福島県診断士会の石川会長

「コンクリート構造物の維持管理こそ地産地消で行う必要がある」と話すのは福島県コンクリート診断士会の石川裕夏会長。コンクリートは地域によって使用材料が異なるほか、地域の自然環境や地理的条件が構造物の性能に与える影響も大きく、「それを担えるの

はその地域の診断士しかない」と強調する。福島県診断士会は発足当初から「診断士の地域ブランド化」を理念として掲げている。その実現には「地元自治体との連携強化を進めることが重要」と石川会長は話す。福島県診断士会では講師派遣などを通じて実践し、県の業務における診断士資格の要件化を実現するなど成果を挙げている。